

---

---

Canon BJ プリンタドライバ Ver.3.30a 取扱説明

---

Copyright CANON INC. 1998-2000

---

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及び他の国における登録商標です。  
ActiveSync は、米国 Microsoft Corporation の米国及び他の国における商標です。  
その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

□ 目次

ご使用になる前に

1. はじめに
2. 本製品の内容
3. 使用環境

ご使用方法

1. インストールの方法
2. 削除の方法
3. 印刷の手順
4. 使用上の注意

---

---

ご使用になる前に

---

---

1.はじめに

本製品は、Microsoft(R) Windows(R) CE 3.0/ Windows CE 2.1x 日本語版  
(以下 Windows CE)対応 BJ ラスタプリンタドライバです。

Canon BJ プリンタをご使用のお客様は、本製品をご利用いただくことにより、  
Windows CE で動作する各種アプリケーションソフトから美しい印刷が行えます。

2.本製品の内容

本製品には以下のものが収められています。

- ・BJPORTEX.DLL:BJ ラスタプリンタドライバ専用ポートモニタ
- ・BJRS220.DLL:BJ ラスタプリンタドライバ(高速)
- ・BJRS320.DLL:BJ ラスタプリンタドライバ(高品位、フォト品位)
- ・BJCLIB.DLL:BJ ラスタプリンタドライバ専用カラーライブラリ

- ・USBBJ.DLL: BJ プリンタ専用 USB クラウドライバ
- ・README.TXT: (本ファイルです。本製品の説明、注意事項が記載されています。ご使用の前にお読みください。)

### 3.使用環境

本製品は以下のシステムおよび環境でのご使用を推奨します。

コンピュータ本体 ハンドヘルドPC

ソフトウェア Microsoft Windows CE 3.0 日本語版  
Microsoft Windows CE 2.1x 日本語版

対象プリンタ Canon カラーバブルジェットプリンタ  
BJC-50v / BJC-80v / BJ M70 / BJ M40

インタフェース 赤外線 (IR) 接続、USB 接続

(注)本製品は Windows CE 英語版では使用できません。

### ご使用方法

#### 1.インストールの方法

実際にプリンタで出力させるには、本プリンタドライバを Windows CE に組み込む作業が必要です。本プリンタドライバは、キヤノンまたはハンドヘルドPC 製造元のホームページから直接ハンドヘルドPCにファイルをダウンロードするか、ホストコンピュータとハンドヘルドPCをシリアルケーブルで接続して、ハンドヘルドPCにファイルをコピーする必要があります。  
下記のホストコンピュータを使用する手順の例を参考に本プリンタドライバを組み込んでください。また、詳細は、ハンドヘルドPCに付属の「Windows CE ハンドヘルド PC ユーザーズ ガイド」を参照してください。

(注)以前に BJ プリンタを使ったことがある場合は、バージョンが異なるプリンタドライバを、そのバージョンのプリンタドライバに収められた Readme.txt に記載された削除の方法に従って削除してから、インストールを行ってください。ただし、プリンタドライバが ROM にプレインストールされている場合は、削除できませんので、そのままインストールを行ってください。  
プリンタドライバをインストールする前に、ハンドヘルドPCの USB ポートに USB ケーブルが接続されていないことを必ず確認してから、インストールしてください。

1) ホストコンピュータとハンドヘルドPCをシリアル ケーブルで接続し、ActiveSync を動作可能にしてください。

2) ホストコンピュータから、「setup.exe」と「Gedrvntc.CAB」をハンドヘルドPCの適当なフォルダにコピーしてください。

次のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックしてください。

「このファイルの種類にあったコンバータが選択されていません。  
ファイルは変換されずに転送されます。  
使用できるファイル コンバータを調べるには、[ツール]メニューの[ファイルの変換]  
を選択します。」

3) 同じメッセージが「Gedrvntc」に対しても表示されますので、再度[OK]をクリックします

ここからは、ハンドヘルドPC上で操作します。

1) 上記 2 つのファイルをコピーしたフォルダを表示し、setup をダブルタップしてインストールプログラムを起動してください。  
次のメッセージが表示されます。

「インストールを開始します。」

2) [OK]をタップします。

3) インストール先のフォルダを指定するダイアログボックスが次のように、表示されますが、必ずそのまま[OK]をタップしてください。

¥Program Files

名前(N): Canon BJ Printer

注意: 他のフォルダにインストールした場合の動作は保証できません。  
再インストールのときは、インストール先のフォルダを指定する  
ダイアログボックスが次のように、表示されることがありますが、  
必ずそのまま[OK]をタップしてください。

¥Program Files¥Canon BJ Printer

名前(N): (ここにセットアップする)

4) コピーが開始され、コピー中であることを示すメッセージが表示されます。

プリンタドライバが ROM にプレインストールされているハンドヘルドPCの場合、ファイルを置き換えるための確認メッセージが表示されることがあります。この場合は、[はい]または[すべてにはい]を選択してください。

5) コピーが終わると、次のメッセージが表示されます。

「Canon BJ Printer がセットアップされました。」

6) ハンドヘルドPCをリセットしてください。

以上でインストールの作業は終了です。

このインストールプログラムは、レジストリに次の情報を書き込みます。

- ・BJ ラスタプリンタドライバの印刷設定情報
- ・使用するモジュール名
- ・下書き印刷時の解像度
- ・通常印刷時の解像度
- ・カラー情報
- ・バージョン情報
- ・BJ プリンタ用 USB の設定情報(ハンドヘルドPCが USB ポートを備える場合)

また、次のモジュールを Windows ディレクトリにコピーします。

- ・BJPORTEX.DLL
- ・BJRS220.DLL
- ・BJRS320.DLL
- ・BJCLIB.DLL
- ・USBBJ.DLL(ハンドヘルドPCが USB ポートを備える場合)

さらに、「マイ ハンドヘルド PC¥Program Files¥Canon BJ Printer」ディレクトリに次のモジュールをコピーします。

- ・README.TXT

(注)RAM を増設したり、交換した場合、インストールされているドライバが  
消去されてしまいます。この場合、ドライバを再度インストールして  
ください。

## 2.削除の方法-----

プリンタドライバを削除するときは、下記の手順を参考にしてください。  
なお、USB 接続でプリンタをご利用の場合で、スキャナドライバを併用している  
とき、プリンタドライバを削除するとスキャナドライバが動作しなくなること  
があります。スキャナをお使いの場合は、プリンタドライバを削除しないでく  
ださい。

(注)プリンタドライバを削除する前に、ハンドヘルドPCの USB ポートに  
USB ケーブルが接続されていないことを必ず確認してから、削除して  
ください。

1) [マイハンドヘルド PC]、[コントロール パネル]、[アプリケーションの削除]を順番にダブルタップ  
してください。

2) Canon BJ Printer を選択して、[削除]をタップします。

次の確認メッセージが表示されます。

「選択されたプログラムは完全に削除されます。デスクトップからロードし直してください。削除しますか?」

3) [はい]をタップします。

4) ダイアログボックスを閉じるために、[×]をタップします。

5) [コントロール パネル]を閉じるために、再度[×]をタップしてください。

次に、削除後の後処理(レジストリのクリア)を行います。

インストールの際に使った、setup を再度使います。

1) setup が入っているフォルダを表示させ、setup をダブルタップして、起動してください。

次のメッセージが表示されます。

「プリンタドライバをインストールする前の状態に戻します。

プリンタドライバを再度インストールするときは、[再インストール]をタップしてください。」

注意: インストール前の状態とは、ROM にプリンタドライバがプレイン

ストールされている場合は、プレインストールの状態にします。

ROM にプレインストールされていない場合は、何もインストールされていない状態にします。

2) [OK]をタップします。

3) ハンドヘルドPCをリセットしてください。

これで、インストールしたプリンタドライバは削除されました。

ROM にプリンタドライバが組み込まれている場合は、そのドライバが有効になります。

この削除プログラムは、レジストリから次の情報を削除します。

- ・BJ ラスタプリンタドライバの印刷設定情報
- ・使用するモジュール名
- ・下書き印刷時の解像度
- ・通常印刷時の解像度
- ・カラー情報
- ・バージョン情報
- ・BJ プリンタ用 USB の設定情報(ハンドヘルドPCが USB ポートを備える場合)

また、次のモジュールを Windows ディレクトリから削除します。

- ・BJPORTEX.DLL
- ・BJRS220.DLL
- ・BJRS320.DLL
- ・BJCLIB.DLL
- ・USBBJ.DLL(ハンドヘルドPCが USB ポートを備える場合)

さらに、「マイハンドヘルド PC¥Program Files¥Canon BJ Printer」ディレクトリから次のモジュールを削除します。

・README.TXT

### 3.印刷の手順-----

印刷の手順は次のようになります。

(注)ホストコンピュータとハンドヘルドPCをシリアル ケーブルで接続したままでは、IRDA で印刷できません。

1)プリンタ側の準備をします。

あらかじめ、BJ カートリッジをセットしておいてください。なお、カラーで印刷するには、カラーBJ カートリッジを、モノクロで印刷するには、ブラックBJ カートリッジをセットしてください。

2)赤外線通信、USB 通信の準備をします。

ハンドヘルドPCとBJ プリンタとの間で、赤外線通信、USB 通信ができる状態にしてください。詳細については、BJ プリンタのマニュアルおよびハンドヘルドPCに付属のマニュアルを参照してください。

3)アプリケーションの[ファイル]メニューから、[印刷...]を選択します。

[印刷]ダイアログボックスが表示されます。このダイアログボックスでは、次のような設定ができます。

・プリンタ:BJ プリンタ、BJ プリンタ HQ、BJ プリンタ フォト

BJ プリンタで印刷ができます。

BJ プリンタを選択した場合は、高速で印刷することができます。

BJ プリンタ HQ を選択した場合は、高品位で印刷することができます。

BJ プリンタ フォトを選択した場合は、フォト品位で印刷することができます。

・ポート:IRDA、USB1:など

プリンタの接続方法を指定します。

・場所

ネットワークに接続されているプリンタのパスを指定します。

ポートの設定においてネットワークが選択されている場合に有効です。

・用紙サイズ:A4(210mm x 297mm)、B5(182mm x 257mm)、Letter(216mm x 280mm)、

Legal(216mm x 356mm)

用紙のサイズを指定します。

・下書き印刷

チェックマークを付けると、印刷速度を優先します。チェックマークをはずすと印刷品位を優先します。

・色

チェックマークを付けると、カラー印刷します。チェックマークをはずすとモノクロ印刷します。

・印刷範囲:すべて、選択

アプリケーションソフトで選択した範囲だけを印刷するか、すべてのページを印刷するかを指定できます。

・印刷の向き:縦、横

縦向きで印刷するか、横向きで印刷するかを指定できます。

・余白:左、右、上、下

左右上下の余白を指定できます。

4) ダイアログボックスの[OK]ボタンをタップすると、印刷が始まります。

#### 4.使用上の注意-----

本製品の使用および、プリンタでの印刷に際しては、以下のような制限事項があります。ご使用にあたってはあらかじめこれらの点にご注意ください。

・[印刷]ダイアログボックスにおいて BJ プリンタ、BJ プリンタ HQ が選択されている時、フォト BJ カートリッジを用いた場合、本プリンタドライバでは正常に印刷することができません。

・[印刷]ダイアログボックスにおいて BJ プリンタ、BJ プリンタ HQ を選択して印刷する場合には、普通紙を使用してください。普通紙以外の用紙を用いた場合、十分な印刷結果が得られない場合があります。

・[印刷]ダイアログボックスにおいて BJ プリンタ フォトを選択して印刷する場合には、フォト BJ カートリッジを装着する必要があります。フォト BJ カートリッジ以外の BJ カートリッジが装着されている場合、正常に印刷することができません。

・[印刷]ダイアログボックスにおいて BJ プリンタ フォトを選択して印刷する場合には、カラーBJ 用高品位専用紙 HR-101S を使用してください。カラーBJ 用高品位専用紙以外の用紙を用いた場合、十分な印刷結果が得られない場合があります。

・印刷中にプリンタが用紙切れになった場合、ハンドヘルドPCに表示されています[キャンセル]ボタンをタップしても、印刷ジョブを解除できない場合があります。その際はプリンタに用紙をセットし、プリンタのリセットボタンを押し下げるにより、プリンタのエラーを解除してください。

・印刷中にインクカートリッジを交換した際、プリンタが引き続き動作しない場合があります。この場合、プリンタの電源を入れ直して、再度、実行してください。

・手書きで入力されたデータをそのまま印刷した場合、印字部のドット抜けが生じることがあります。

その際には、次の点にご留意ください。

色チェックマークを付けている場合、プリンタにはカラーBJ カートリッジを

装着してください。

色チェックマークをはずしている場合、プリンタにはブラック BJ カートリッジを装着してください。

・色チェックマークをはずしている場合で、かつプリンタにカラーBJ カートリッジが装着されている場合、印字結果に部分的に文字欠けが生じることがあります。その際には、次の点にご留意ください。

色チェックマークをはずしている場合、プリンタにはブラック BJ カートリッジを装着してください。

・下書き印刷のチェックマークを付けた場合、アプリケーションによっては、文字の大きさや配置が変わり、印刷結果が通常の印刷結果と異なることがあります。